

資料1：恵那市水道事業決算資料

令和6年度決算の概要

1. 総括

今年度の事業概要は、給水人口44,920人、総配水量7,303千m³、有収水量5,436千m³、有収率74.4%となり、給水収益は1,168,941千円（税抜き）で前年度に対して0.4%の増となりました。これは大型宿泊施設の使用水量が増加したことによるものです。しかし、収益的収入全体では前年度に対して13,802千円、0.9%の減となりました。

一方、事業費用は、1,485,004千円（税抜き）で、前年度に対して4.9%の減となりました。主な要因としては、緊急修繕費の減少や、減価償却費の減少によるものです。

この結果、今年度は25,488千円（税抜き）の純利益となり、当年度未処分利益剰余金は25,488千円となりました。

資本的支出の建設改良事業においては、有収率向上を図るため、大井町岡瀬沢地区、長島町中野地区、武並町竹折地区、岩村町富田地区の送配水管更新事業に取組み、3,016.4mの送配水管を更新しました。また、大崎浄水場中央監視室増築工事や次年度の老朽管更新事業の詳細設計などを行いました。

なお、収納率については、現年度分が99.4%（対前年度比0.2ポイント減少）、過年度分が76.2%（対前年度比0.9ポイント減少）となりました。

（単位：千円）

① 収益的収支

収入	1,510,492	消費税	119,742
----	-----------	-----	---------

支出	1,485,004	消費税	62,175
----	-----------	-----	--------

$$1,510,492 - 1,485,004 = \textcolor{blue}{25,488}$$

当年度純利益

当年度純利益	25,488	
前年度繰越利益剰余金	0	
計	25,488	
		減債積立金 0
		建設改良積立金 0
		利益積立金 0
		資本金への組入れ 0
		翌年度繰越利益剰余金 25,488

② 資本的収支

収入	365,983	消費税	957
----	---------	-----	-----

不足額
 $\Delta 584,952$

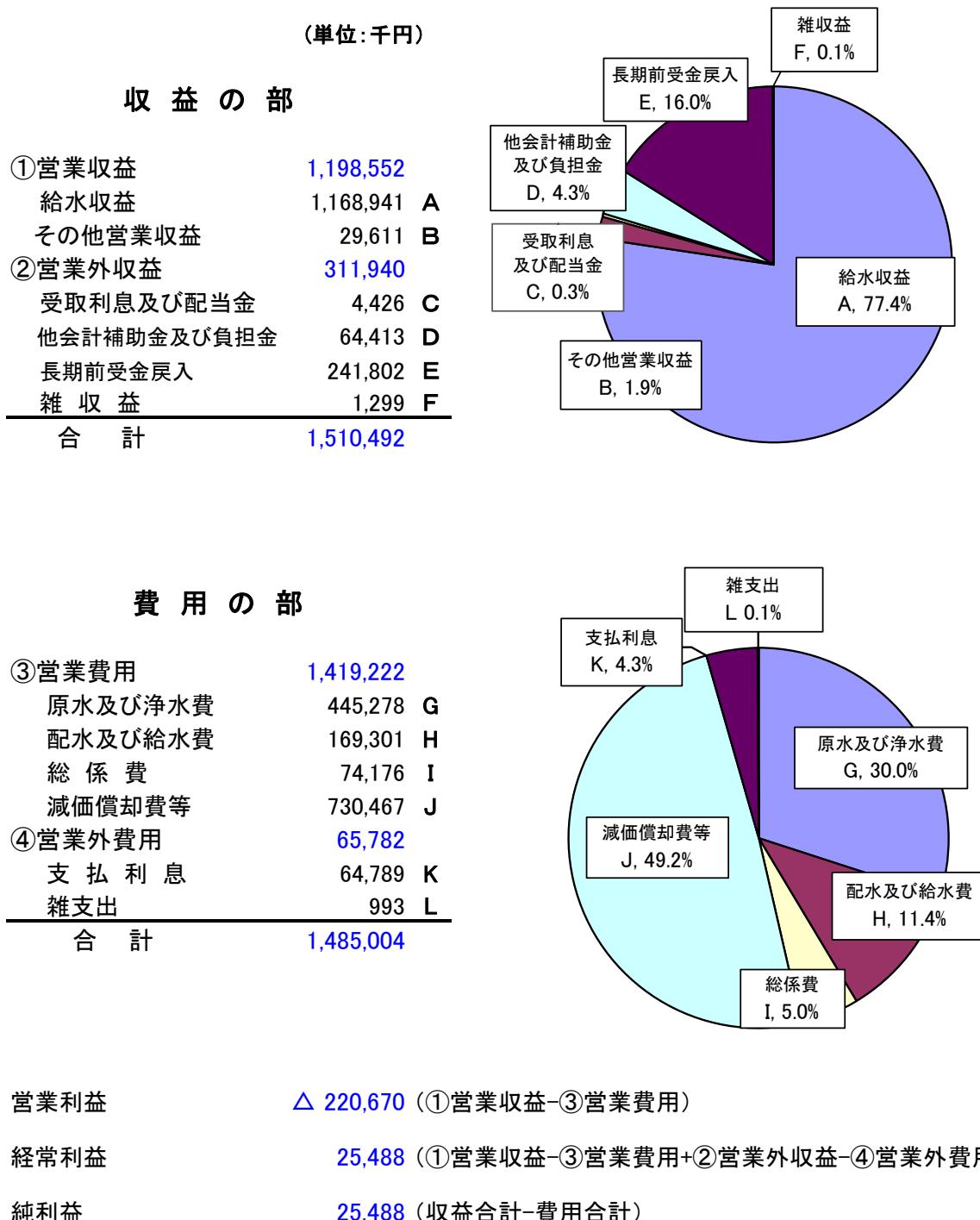
支出	904,064	消費税	47,828
----	---------	-----	--------

消費税支 $\Delta 46,871$

不足額 $\Delta 584,952$ ————— 過年度分損益勘定留保資金で補填 538,081

————— 当年度分消費税資本的収支調整額で補填 (資本的収支消費税46,871) 46,871

2. 損益計算書（税抜き）グラフ・・令和6年4月1日から令和7年3月31日まで



収益的収支とは、水道水をつくり、家庭などに送り届けるために必要な支出と、その財源となる収入のことです。収入は、主に水道料金などの事業収入です。

◎収益的収入

① 営業収益（営業活動による収益）

- A 給水収益（水道料金）
- B その他営業収益（下水道料徴収業務委託料他）

② 営業外収益（営業活動以外での収益）

- C 受取利息及び配当金（預金利息、有価証券利息）
- D 他会計補助金及び負担金（他会計からの高料金対策補助金、負担金等）
- E 長期前受金戻入（補助金等により取得した固定資産の「みなし償却制度」の廃止により、補助金や一般会計負担金、加入分担金等を減価償却費と連動して、長期前受金として計上）
- F 雑収益（敷地賃借料等）

◎収益的支出

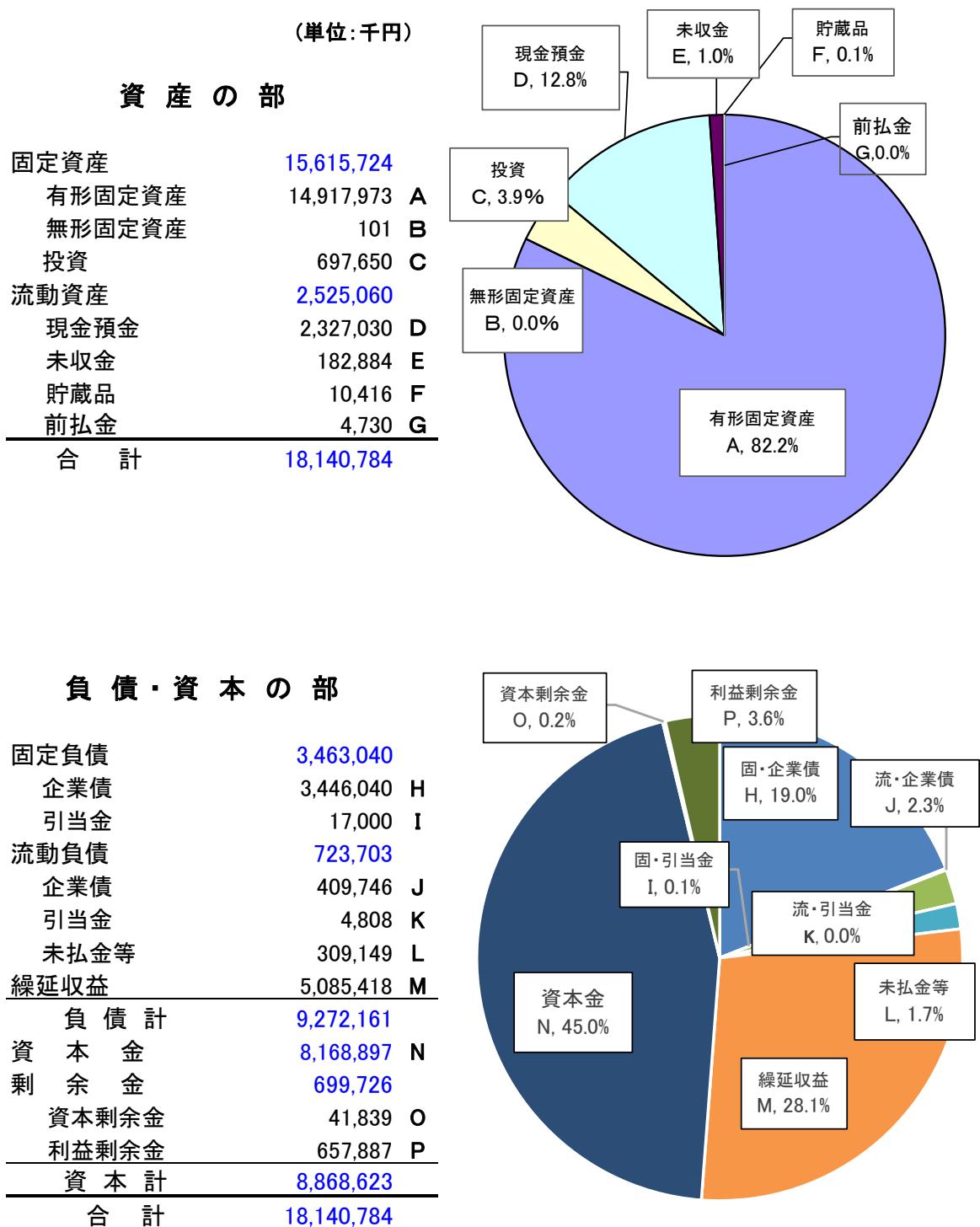
③ 営業費用（主たる営業活動のために要する費用）

- G 原水及び浄水費（原水の取水や東部広域水道受水費及び水を浄水するための費用）
- H 配水及び給水費（配水池や配水管等の水を供給する施設の維持管理、給水装置に付随する水道メーターの維持管理等）
- I 総係費（事業活動全般にかかる費用）
- J 減価償却費等（資産は、使用によってその経済的価値が減少。この減少額を毎事業年度費用化していくことを減価償却といい費用に計上）

④ 営業外費用（金融財務活動に要する費用、事業の経常的活動以外の活動によって生ずる費用）

- K 支払利息（企業債借入等による借入金の利息の支払い）
- L 雑支出（その他営業外費用にかかる支出）

3. 貸借対照表（税抜き）グラフ・・令和7年3月31日現在



貸借対照表とは、企業の財政状態を明らかにするため、一定の時点において当該企業が保有する全ての資産、負債及び資本を総括的に表示した報告書のことです。

◎資産

① 固定資産（企業が所有する資産のうち、長期にわたって所有されるもの。）

- A 有形固定資産 土地や建物等の構築物及び備品等
- B 無形固定資産 水利権や特許権、電話の加入権等
- C 投資 1年を超えて所有する有価証券等

② 流動資産（1年の間に換金できる資産）

- D 現金預金
- E 未収金 事業活動の過程により生じた金銭債権で、決算時に収入されていない金額
- F 貯蔵品 商品、製品、半製品、原材料、仕掛品等
(水道事業では、量水器や補修材料、薬品等)
- G 前払金 契約に基づき代金の一部または全部を先に支払った金額

◎負債

③ 固定負債（貸借対照日から起算して支払期限が1年内に到来しないもの。）

- H 企業債 借入金の残高（1年超）
- I 引当金 将来における特定の支出に対する準備金（1年超）

④ 流動負債（貸借対照日から起算して支払期限が1年内に到来するもの）

- J 企業債 借入金の残高
- K 引当金 将来における特定の支出に対する準備金
- L 未払金等 債務は発生しているが決算時に支払いが済んでいない金額
- M 繰延収益 資本取引によって企業内に留保された収益で償却資産の取得財源（補助金、工事負担金、受贈財産など）となったもの。減価償却に相応する（長期前受金－収益化累計額）

◎資本

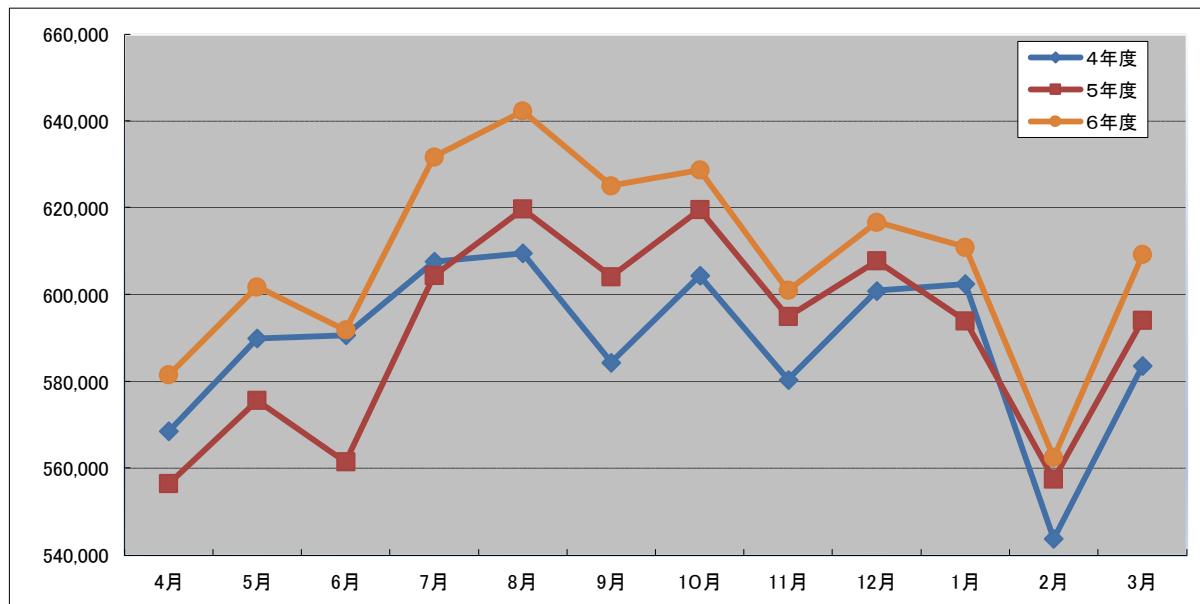
⑤ 資本金（資産額から後日支払うべき金額を引いたもの）

- N 資本金 企業開始時の引継資本金やそれ以降の他会計からの出資金および利益を源泉とする自己資本造成など

⑥ 剰余金（企業の正味財産額のうち資本金の額を超過した部分）

- O 資本剰余金 資本取引によって企業内に留保された剰余金で非償却資産の取得財源となったもの（補助金、工事負担金、受贈財産など）
- P 利益剰余金 企業の営業活動によって得た利益。当年度未処分利益剰余金や各種積立金など

4. 配水量の実績 配水量の推移



(単位:m³)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
旧上水道	351,272	360,186	360,096	370,650	370,223	362,664
旧簡易水道	217,253	229,699	230,515	236,906	239,307	221,684
4年度計	568,525	589,885	590,611	607,556	609,530	584,348
旧上水道	351,225	362,491	351,787	379,702	387,278	376,265
旧簡易水道	205,205	213,111	209,608	224,623	232,428	227,859
5年度計	556,429	575,601	561,396	604,325	619,707	604,124
旧上水道	348,450	362,317	353,706	381,338	390,352	385,995
旧簡易水道	233,050	239,399	238,116	250,338	251,854	239,012
6年度計	581,500	601,717	591,821	631,676	642,206	625,008

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
旧上水道	377,252	369,739	380,950	378,974	339,905	369,716	4,391,627
旧簡易水道	227,046	210,618	219,901	223,441	203,837	213,908	2,674,115
4年度計	604,298	580,357	600,851	602,415	543,742	583,624	7,065,742
旧上水道	384,329	370,923	370,935	365,442	341,791	361,021	4,403,189
旧簡易水道	235,148	223,950	236,747	228,500	215,671	233,046	2,685,895
5年度計	619,477	594,873	607,682	593,941	557,462	594,067	7,089,084
旧上水道	396,149	380,123	389,887	383,291	354,509	387,128	4,513,245
旧簡易水道	232,513	220,808	226,783	227,626	208,010	222,064	2,789,574
6年度計	628,662	600,931	616,670	610,917	562,519	609,192	7,302,819

5. 決算の実績

収益的収支の決算実績(R4～R6 消費税抜き)

区分	年度	4 (決算)	5 (決算)	6 (決算)	対前年度 増減比 %
収入	給水収益千円	1,185,973	1,164,680	1,168,941	0.37
	受託工事収益千円	0	0	0	—
	その他営業収益千円	27,187	25,479	29,611	16.22
	営業外収益千円	368,506	334,135	311,940	△ 6.64
	特別利益千円	3,037	0	0	—
合計千円		1,584,703	1,524,294	1,510,492	△ 0.91
支出	職員給与費千円	48,212	50,295	53,352	6.08
	動力費千円	95,386	75,047	80,882	7.78
	修繕費千円	108,743	172,550	110,154	△ 36.16
	修繕引当金繰入額千円	0	0	0	—
	減価償却費千円	736,870	738,788	724,291	△ 1.96
	資産減耗費千円	103,028	15,321	6,176	△ 59.69
	支払利息千円	79,849	72,037	64,789	△ 10.06
	受水費千円	195,169	195,702	209,446	7.02
	通信運搬費千円	3,602	3,780	3,934	4.07
	委託料千円	169,722	178,491	168,600	△ 5.54
	負担金千円	7,362	9,509	10,359	8.94
	手数料千円	21,228	22,004	26,173	18.95
	賃借料千円	1,954	1,940	1,935	△ 0.26
	その他費用千円	28,044	25,528	24,913	△ 2.41
	特別損失千円	5,522	0	0	—
合計千円		1,604,691	1,560,992	1,485,004	△ 4.87
当年度純利益(△損失)千円		△ 19,988	△ 36,698	25,488	△ 169.45
当年度未処分利益剩余金(△損失)千円		30,792	△ 5,906	25,488	—

資本的収支の決算実績(R4～R6 消費税込み)

区分	年度	4 (決算)	5 (決算)	6 (決算)	対前年度 増減比 %
収入	企業債千円	150,000	113,000	100,000	△ 11.50
	工事分担金及び負担金千円	40,211	46,535	33,402	△ 28.22
	国庫補助金千円	119,845	79,000	75,906	△ 3.92
	一般会計出資金千円	170,571	224,892	157,632	△ 29.91
	有価証券千円	0	0	0	—
合計千円		480,627	463,427	366,940	1.24
支出	建設改良工事費千円	613,953	505,610	523,530	3.54
	拡張工事費千円	1,265	2,486	2,299	△ 7.52
	建設改良事務費千円	14,893	16,022	12,760	△ 20.36
	営業設備費千円	6,577	3,635	4,199	15.52
	企業債償還金千円	426,159	423,771	409,104	△ 3.46
	雜支支出千円	0	0	0	—
	投資有価証券千円	0	0	0	—
合計千円		1,062,847	951,524	951,892	0.04
資本的収支差引千円		△ 582,220	△ 488,097	△ 584,952	19.84

資本的収支とは、水道施設を新たに建設したり、整備・改良するため必要な事業費とその財源です。 収入は主に国などからの補助金や借入金、工事負担金などです。

◎資本的収入

工事負担金、分担金

建設改良工事や拡張工事の資金に充てるもの
償却資産の取得財源の場合、繰延収益が増加する。
(非償却資産の取得財源の場合は資本剰余金が増加する。)

企業債

建設改良工事や拡張工事の資金に充てるために借り入れするもの
固定負債中、企業債が増加する。

国庫補助金

建設改良工事や拡張工事の資金に充てるために国などから補助を受けるもの
償却資産の取得財源の場合、繰延収益が増加する。
(非償却資産の取得財源の場合は資本剰余金が増加する。)

出資金

建設改良工事や拡張工事、企業債元金償還の資金に充てるため一般会計などから繰り出すもの
資本金が増加する。

固定資産売却代金

資産を処分する場合、売却価格が帳簿価格を超えない部分
固定資産が減少する。

◎資本的支出

建設改良費

建設改良工事費は、配水管等既存施設の改良に要する事業費
拡張工事費は、事業認可を得て未普及地域に水道施設の新設に要する事業費
建設改良事務費は、建設事業に要する事務費
営業設備費は、自動車や水道メーターなどの購入費
固定資産が増加する。

企業債償還金

借入金の元金償還金
流動負債中、企業債が減少する。

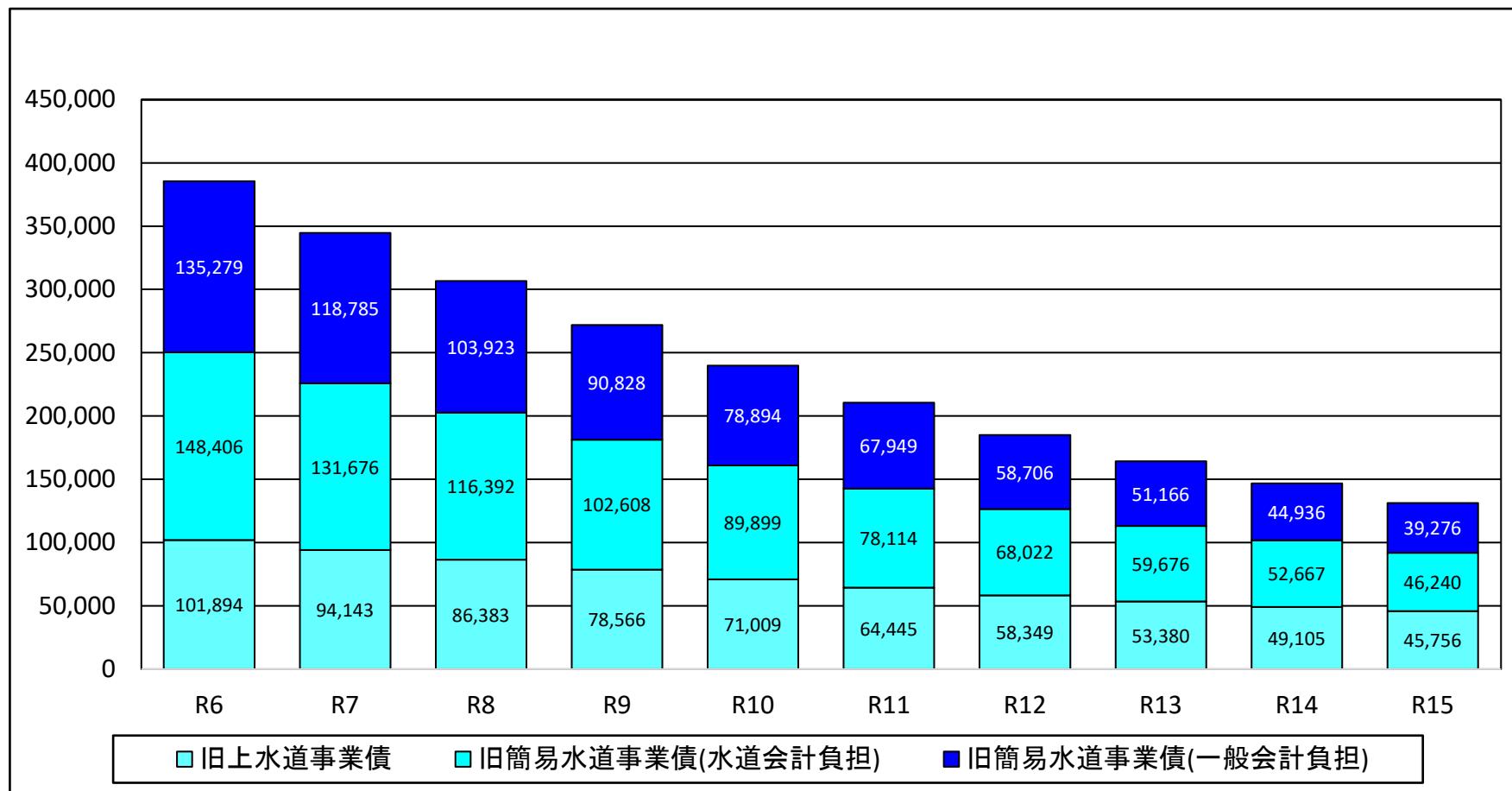
6. 経営分析 (R4~R6 消費税抜き)

区分 年 度	内 容	R4 (決算)	R5 (決算)	R6 (決算)
給水区域内人口(人)	上水道区域内の人口	47,260	46,450	45,670
うち旧上水道(人)	上水道区域内の人口 (旧上水)	29,032	28,675	28,268
うち旧簡易水道(人)	上水道区域内の人口 (旧簡水)	18,228	17,775	17,402
給水人口(人)	区域内で給水している人口	46,363	45,609	44,920
うち旧上水道(人)	区域内で給水している人口 (旧上水)	28,705	28,377	27,983
うち旧簡易水道(人)	区域内で給水している人口 (旧簡水)	17,658	17,232	16,937
給水件数(件)	給水している件数	19,630	19,595	19,580
普及率(%)	給水人口／給水区域内人口	98.1	98.2	98.4
年間配水量(千m ³)	1年間に配水した水量	7,066	7,089	7,303
うち旧上水道(千m ³)	1年間に配水した水量 (県受水)	4,392	4,403	4,513
うち県水(千m ³)	1年間に配水した水量 (県受水)	2,076	2,083	2,243
うち自己水(千m ³)	1年間に配水した水量 (旧上水自己水)	2,316	2,320	2,270
うち旧簡易水道(千m ³)	1年間に配水した水量 (旧簡水自己水)	2,674	2,686	2,790
県水単価(円)	県水 1m ³ 当たりの単価	94.0	93.9	93.4
自己水単価(円)	自己水1m ³ 当たりの単価	82.6	85.3	75.9
うち旧上水道(円)	自己水1m ³ 当たりの単価 (旧上水)	59.2	73.1	54.9
うち旧簡易水道(円)	自己水1m ³ 当たりの単価 (旧簡水)	102.9	95.9	93.0
年間総有収水量(千m ³)	1年間に水道料金の対象となった水量	5,538	5,433	5,436
うち旧上水道(千m ³)	1年間に水道料金の対象となった水量(旧上水)	3,541	3,507	3,488
うち旧簡易水道(千m ³)	1年間に水道料金の対象となった水量(旧簡水)	1,997	1,926	1,948
有収率(%)	年間総有収水量／年間総配水量	78.4	76.6	74.4
うち旧上水道(%)	年間総有収水量／年間総配水量	80.6	79.7	77.3
うち旧簡易水道(%)	年間総有収水量／年間総配水量	74.7	71.7	69.8
1日平均配水量(m ³)	年間総配水量／365日(366日)	19,358	19,370	20,008
1日平均有収水量(m ³)	年間有収水量／365日(366日)	15,172	14,844	14,894
1日配水能力(m ³)	1日当たりの配水能力	22,500	22,500	22,500
施設利用率(%)	1日平均配水量／1日配水能力	86.0	86.1	88.9
負荷率(%)	1日平均配水量／1日最大配水量	85.9	84.9	90.4
供給単価(収益)(円/m ³)	有収水量1m ³ 当たりの水道料金	214.2	214.4	215.0
給水原価(費用)(円/m ³)	有収水量1m ³ 当たりにかかった費用	243.2	242.2	228.7
経常収支比率(%)	経常収益/経常費用 収益性の代表的な指標	98.9	97.6	101.7
自己資本構成比率(%)	総資本(負債+資本)に対する自己資本の割合	45.8	47.1	48.7
資本費(円)	1m ³ あたりの企業債利息、減価償却費、受水費中資本費の単価	117.5	120.7	118.2

7. 企業債の状況

(単位 : 万円)

	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
旧上水道事業債	101,894	94,143	86,383	78,566	71,009	64,445	58,349	53,380	49,105	45,756
旧簡易水道事業債(水道会計負担)	148,406	131,676	116,392	102,608	89,899	78,114	68,022	59,676	52,667	46,240
旧簡易水道事業債(一般会計負担)	135,279	118,785	103,923	90,828	78,894	67,949	58,706	51,166	44,936	39,276
計	385,579	344,604	306,698	272,002	239,802	210,508	185,077	164,222	146,708	131,272



8. 重要契約の要旨（税込み）

(1) 委託契約（5百万円以上）

(単位：千円)

契約年月日	契 約 金 額	工 事 名 等	契 約 の 相 手 方
R6. 4. 1	11,372	水道施設管理業務	(一財) 恵那市施設管理公社
R6. 4. 24	21,865	水道水質検査業務（単価契約）	(株) 総合保健センター
R6. 6. 6	6,787	人工衛星による漏水リスク評価業務	(株) 天地人
R6. 6. 12	8,841	緊改 山岡田沢配水池(1工区)詳細設計業務	(株) 地域コンサルタント
R6. 8. 1	29,304	水道環境部自家用電気工作物保安管理業務委託（長期契約）	(株) エレックス極東 岐阜サービスセンター
R6. 12. 18	6,028	重要給水施設（山岡駅工区）管路設計業務委託	(株) 地域コンサルタント

(2) 請負契約（5百万円以上）

(単位：千円)

契約年月日	契 約 金 額	工 事 名 等	契 約 の 相 手 方
R6. 4. 12	7,986	串原岩倉浄水場ろ過水量調節機取替工事	(株) 磯村 名古屋営業所
R6. 6. 20	14,850	山岡・上矢作地区水道施設計装設備更新工事	シンク・エンジニアリング(株)
R6. 6. 21	5,119	市道東赤坂分立線水道支障移転工事	恵中建設(株)
R6. 7. 5	77,792	重給 恵那病院(恵那白川線)配水管更新工事	(株) 西尾管工業
R6. 7. 12	71,969	重給 岩邑小中学校(吉田川橋)配水管更新工事	板垣建設(株)
R6. 7. 12	47,687	重給 武並小(四ツ谷工区)配水管更新工事	(有) 可知水道
R6. 7. 12	5,994	恵那北地区量水器交換(その1)工事	(株) くらしの東栄
R6. 7. 12	10,049	武並町美濃工区配水管更新工事	(有) ツゲ設備
R6. 8. 2	60,101	重給大井第二小(岡瀬沢交差点)配水管更新工事	(有) 加藤重機
R6. 8. 2	12,845	吉良見急傾斜地崩壊対策事業水道管補償移転工事	(有) 恵南住宅設備
R6. 8. 9	7,260	刈山ポンプ場制御盤更新工事	正栄電機(株)
R6. 8. 16	11,561	国道418号BP水道管支障移設(その3)工事	(株) 双立
R6. 9. 12	23,100	山岡兼平浄水場浄水池入口自動弁設置工事	オルガノプラントサービス(株) 中部事業所
R6. 9. 20	70,051	重給大井第二(観音寺溜池工区)配水管更新工事	(株) 奥山水道設備工業
R6. 9. 20	6,160	久保原浄水場送水ポンプ更新工事	正栄電機(株)
R6. 10. 18	8,676	飯羽配水池配水管更新工事	(株) 双立
R6. 11. 11	9,020	久保原浄水場残塩自動制御装置他改修工事	日本原料(株) 名古屋営業所
R6. 11. 15	32,879	大崎浄水場中央監視室増築工事	恵中建設(株)
R6. 11. 15	6,270	中組第1・中沢R-1減圧弁更新工事	(有) 恵南住宅設備
R6. 12. 6	5,995	串原戸中浄水場送水ポンプNo.1更新工事	正栄電機(株)
R6. 12. 13	6,160	大崎浄水場N0.1送水ポンプ整備工事	正栄電機(株)

恵那市水道事業収支計画

R6.3策定 恵那市水道事業経営戦略より
(単位:千円 税抜き)

項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	項目説明
収益的 収支	営業収益 (A)	計画 実績 差	- 1,213,160 -	1,219,145 1,190,159 △ 28,986	1,193,857 1,198,552 4,695	1,184,243 286,039 262,019	1,175,019 248,123 248,123	(A) 細水収益など
	営業外収益 (B)	計画 実績 差	- 368,506 -	339,822 334,135 △ 5,687	307,815 311,940 4,125	286,039 262,019 248,123	248,123 248,123 248,123	(B) 一般会計繰入金、長期前受金戻入など
	収入計 (C)	計画 実績 差	- 1,581,666 -	1,558,967 1,524,294 △ 34,673	1,501,672 1,510,492 8,820	1,470,282 1,437,038 1,437,038	1,523,562 1,523,562 1,523,562	(C) = (A) + (B)
	営業費用 (D)	計画 実績 差	- 1,518,232 -	1,567,001 1,487,839 △ 79,162	1,395,518 1,416,222 23,704	1,386,848 65,960 59,965	1,371,435 54,934 54,934	(D) 減価償却費、修繕費、委託料、動力費、人件費など
	営業外費用 (E)	計画 実績 差	- 80,937 -	83,200 73,153 △ 10,047	72,267 65,782 △ 6,485	65,960 59,965 54,934	54,934 54,934 54,934	(E) 支払利息、消費税(特定収入分)など
	支出計 (F)	計画 実績 差	- 1,599,169 -	1,650,201 1,560,992 △ 89,209	1,467,785 1,485,004 17,219	1,452,808 1,443,855 1,426,369	1,426,369 1,426,369 1,426,369	(F) = (D) + (E)
	経常損益 (G)	計画 実績 差	- △ 17,503 -	△ 91,234 △ 36,698 54,536	33,887 25,488 △ 8,399	17,474 △ 6,817 97,193	97,193 97,193 97,193	(G) = (C) - (F)

(単位:千円 税込み)

資本的 収支	企業債 (イ)	計画 実績 差	- 150,000 -	127,600 113,000 △ 14,600	100,000 100,000 -	80,000 80,000 -	80,000 104,400 104,400	(イ)
	出資金 (ロ)	計画 実績 差	- 170,571 -	235,600 224,891 △ 10,709	157,632 157,632 -	152,547 135,993 118,076	135,993 118,076 (ロ)	(ロ)
	国県補助 (ハ)	計画 実績 差	- 119,845 -	81,680 79,000 △ 2,680	89,995 75,906 △ 14,089	96,100 89,516 107,551	89,516 107,551 (ハ)	(ハ)
	負担金及 び分担金 (二)	計画 実績 差	- 40,212 -	42,546 46,536 3,990	47,298 33,406 △ 13,896	73,086 82,133 68,341	82,133 68,341 (二)	(二)
	その他 (ホ)	計画 実績 差	- -	100,000 0 △ 100,000	0 0 0	0 0 0	0 0 (ホ) 有価証券	(ホ) 有価証券
	収入計 (ハ)	計画 実績 差	- 480,628 -	587,426 463,427 △ 123,999	394,925 366,940 △ 27,985	401,733 387,642 398,368	387,642 398,368 (ハ) = (イ) + (ロ) + (ハ) + (二) + (ホ)	(ハ) = (イ) + (ロ) + (ハ) + (二) + (ホ)
	建設改良費 (ト)	計画 実績 差	- 636,689 -	639,606 527,753 △ 111,853	597,463 542,788 △ 54,675	673,417 646,832 679,146	646,832 679,146 (ト)	(ト)
	企業債償還金 (チ)	計画 実績 差	- 426,159 -	423,771 423,771 0	409,104 409,104 0	409,746 379,058 347,202	379,058 347,202 (チ)	(チ)
	その他 (リ)	計画 実績 差	- -	100,000 0 △ 100,000	0 0 0	0 0 0	0 0 (リ)	(リ)
	支出計 (ヌ)	計画 実績 差	- 1,062,848 -	1,163,377 951,524 △ 211,853	1,006,567 951,892 △ 54,675	1,083,163 1,025,890 1,026,348	1,025,890 1,026,348 (ヌ) = (ト) + (チ) + (リ)	(ヌ) = (ト) + (チ) + (リ)
	補填財源 (ル)	計画 実績 差	- 582,220 -	575,951 488,097 △ 87,854	611,642 584,952 △ 26,690	681,430 638,248 627,980	638,248 627,980 (ル) = (ヌ) - (ハ) 損益勘定留保資金など	(ル) = (ヌ) - (ハ) 損益勘定留保資金など

企業債残高	計画 実績 差	- 4,475,661 -	4,179,490 4,164,889 △ 14,601	3,870,386 3,853,785 △ 14,601	3,540,640 3,241,582 2,998,780	3,241,582 2,998,780 2,998,780	
投資有価証券残高	計画 実績 差	- 697,650 -	697,650 697,650 0	697,650 697,650 0	697,650 697,650 0	697,650 697,650 0	